



**STANDARD  
TOKYO**

2026年4月14日

各 位

会社名 株式会社テイツー  
代表者名 代表取締役社長 藤原 克治  
(コード番号:7610 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役副社長兼社長室長  
近藤 武男  
電話番号 048-933-3070

剰余金の配当並びに2027年2月期通期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2026年2月28日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議しましたので、2027年2月期の通期連結業績予想及び配当予想と併せて、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

### 1. 剰余金の配当

#### (1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2026年4月10日発表)	前期実績 (2025年2月期)
基準日	2026年2月28日	同左	2025年2月28日
1株当たり配当金	5円 (普通配当 4円) (特別配当 1円)	同左	4円
配当金総額	320百万円	—	256百万円
効力発生日	2026年5月14日	—	2025年5月15日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### (2) 配当の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要課題の一つとして位置づけ、企業価値の向上に努めております。また、当社では、剰余金の配当等を取締役会の決議をもって行うことができる旨を定款で定めており、利益配分にあたっては、将来の事業展開に備えた内部留保の充実を勘案し、業績に応じた配当を安定的に実施することを基本方針と

しております。ただし、特別な損益等の特殊要因により当期純利益が大きく変動する事業年度につきましては、その影響を考慮した配当を実施いたします。

上記基本方針のもと、当期の業績、株主の皆様への継続的な利益還元及び当社が保有する株式の売却に伴う特別利益が計上されたことを踏まえ、2026年2月期期末配当について、普通配当4円に特別配当1円を加え、1株当たり5円の期末配当を実施することを決定いたしました。

## 2. 2027年2月期（2026年3月1日～2027年2月28日）通期連結業績予想

### (1) 通期連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
今回発表予想	42,500	1,600	1,600	800	12.58
(ご参考)前期実績 (2026年2月期)	42,233	1,377	1,355	867	13.65

### (2) 通期連結業績予想の理由

前期は、新型ゲーム機「Switch2」の発売に伴う新品ゲーム関連商材の販売拡大により、売上高が大きく増加いたしました。

当期につきましては、前期において発生した当該需要の反動により、新品ゲームの売上高は前期比で減少する見込みであるものの、トレーディングカードおよび中古商材の販売強化を進めることで、売上高の確保を図ってまいります。

利益面では、継続的な店舗出店及びインフレ等に伴う各種コストの上昇により、販売費及び一般管理費の増加を見込んでおりますが、商品構成の最適化や販売施策の強化等により、収益力の向上に努めてまいります。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前期に保有株式の売却に伴う利益を計上していたことから、当期は減益となる見込みであります。

## 3. 2027年2月期（2026年3月1日～2027年2月28日）配当予想

### (1) 配当予想

	年間配当金(円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
今回発表予想	—	0.00	—	4.00	4.00
(ご参考)前期実績	—	0.00	—	5.00	5.00

(2025年2月期)				(普通配当 4.00) (特別配当 1.00)	
------------	--	--	--	----------------------------	--

(2) 配当予想の理由

2027年2月期の配当金に関しましては、当期の通期連結業績予想、今後の企業価値の向上を目的とする事業展開のための所要資金等の内部留保等を勘案し、1株当たり4円の期末配当を予定しております。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上